

主催:コラボラキャンパスネットワーク

たっちゃん・みっきい
は歩きつづける!!

子どもの育ち、子どもとのつながり、 子どもの居場所をどう支える？



2023年11月16日(木)10:00~12:20

(託児に預けている方は12:00までです)

講演 NPO法人ゆめ・まち・ねっと **渡部達也さん・美樹さん**

会場:北九州市立大学北方キャンパス(小倉南区北方 4-2-1)

C-403 教室 ・託児 E-512 (裏面構内地図を確認してください。)

たっちゃんとみきていを北九州にお迎えします!「NPO法人ゆめ・まち・ねっと」は、2004年設立後、多くの人たちからの共感とともに活動をつづけています。つながりを大切にしようと、子どもの遊び場づくり・若者の居場所づくりを軸に、多彩な市民活動を展開、「ゆめ・まち・ねっと」の真骨頂は、何人来たか、何回開催したかではなく、生きづらさを抱えた子ども・若者と共にする日々に、どれだけ心を込められたかにあるとお話されています。

遊び場というより、居場所となっている(プレイパークの)「冒険遊び場たごっこパーク」は、2004年から通算1100回開催。『Better a broken bone than a broken spirit. (心が折れるより、骨が折れるほうがまだ)』という活動主旨を大切に、子ども・若者の育ちを見守り続け、「むすびめの貧困」=孤立に陥らないように寄り添い続けています。

放課後、毎日開いている「おもしろ荘のまちなか保健室」は何げない日常を大事にしています。また、「おもしろ荘0円子ども食堂」は、参加費無料、親の申込不要、余計な支援なしという運営形式にこだわって、どんな子どもも食べに来られることを心がけています。

2011年から続く、「子育て勉強会 ワンコインゼミ」は331回つづいています。親同士、学びあいながら、悩みや葛藤をつづやける場にもなっているとのこと。

今回は、前半、ワンコインゼミのダイジェスト版を体験しながら、後半は<居場所づくり>に注目、<厳しい環境にいる若者と、大人とのつながりをどう育んでいくか?><多様な支援者がつながることの意味><居場所を支え、どうつなげていくか?><居場所に多様な人が関わるには>などについても、おはなしいたきます。

ぜひ、たっちゃん・みきていに出会ってください!



○参加費:500円

○託児:0才~就学前 10/15 申込開始 先着20名 ひとり300円

○参加・託児申込および問合せ:コラボラキャンパスネットワーク

イワマル haru2020@jcom.home.ne.jp 070-5532-5082

■渡部 達也さん プロフィール

静岡県庁職員として、児童相談所や富士山こどもの国、全国障害者スポーツ大会等に携わり、38歳で県庁退職。

行政ではできない社会課題の解決を目指し、重障児施設等に勤務した愛妻と2004年、「ゆめ・まち・ねっと」設立。

自由な外遊び環境を保障する「冒険遊び場たごっこパーク」や放課後の居場所「おもしろ荘」、自宅を改装した「みんなの家むすびめ」を運営。

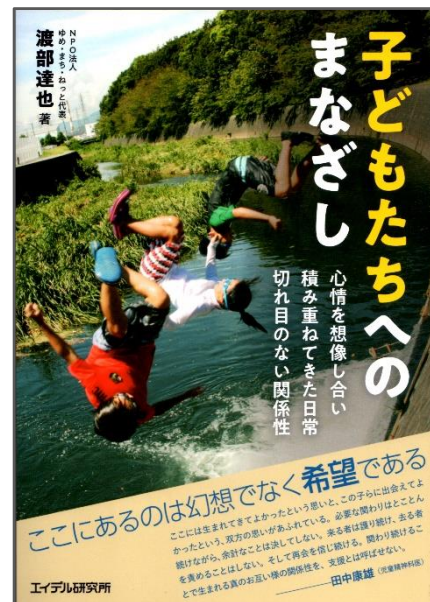
生きづらさを抱えた子ども・若者が集う居場所づくりは、日本テレビやテレビ東京などメディアで度々特集され、昨年はNHKスペシャルも報道。

総務大臣賞、静岡県知事表彰、スミセイ未来賞、義農大賞など受賞多数。毎日新聞、日本教育新聞等での連載や情報誌への寄稿多数。

著書に「子どもたちへのまなざし」(2021年、エイデル研究所)。

静岡県少子化対策協議会委員、富士市立高校PTA会長、富士市子どもの権利条例懇話会委員、同子ども・子育て会議委員など歴任。

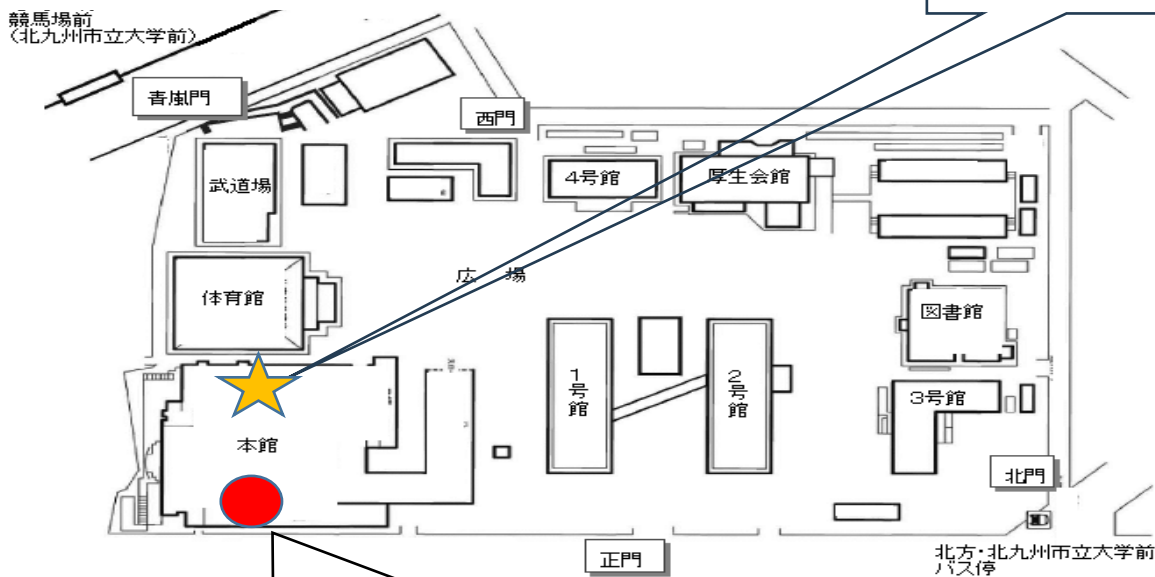
夫婦で里親もし、妻は民生委員児童委員も担う。



■コラボキャンパスネットワークとは？

「北九州市立大学」/「NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee」/「高齢社会をよくする北九州女性の会」/「NPO法人GGPジェンダー・地球市民企画」/「NPO法人スキルアップサービス」/「Say! 輪」(セイリング)の計6団体が取り組む、多世代交流・地域づくりに関する協働事業をコーディネートするネットワーク団体です。

講演会は 本館 C 棟 4階の C-403 です。



託児は E 棟 5 階の E-512です。託児の方は、まず、託児に預けてください。